

令和4年度 石川県登録手話通訳者試験実施要項

- 主催** 石川県
社会福祉法人石川県聴覚障害者協会
- 日時** 二級登録試験：令和4年12月3日(土) 受付時間 午前9時15分～9時30分
一級登録試験：令和4年12月3日(土) 受付時間 (別途ご案内致します。)
- 会場** 石川県社会福祉会館 (金沢市本多町3-1-10)
- 受験資格** 二級登録試験：次のいずれかにあてはまる者。
 1. 手話通訳者養成課程修了者
 2. 手話通訳者養成課程修了と同等の知識及び技術を有する者
- 一級登録試験：次のいずれかにあてはまる者。
 1. 石川県登録手話通訳者(二級)
 2. 全国統一試験合格者
 3. 手話通訳士

試験方法 試験は、手話通訳者として必要な知識と技術・能力について行うものとする。

区 分 内 容		二級登録を めざす者	一級登録を めざす者 (通訳士資格なし)	一級登録を めざす者 (通訳士資格あり)
		全 国 統 一 試 験	①筆記試験	○
	②実技 (場面通訳)	○	○	—
	③面接	—	○	○

注意1：全国統一試験①～②については「令和4年度 手話通訳者全国統一試験の手引き」を参照ください。

二級…ろう者の人格を尊重し手話通訳技術を有する者の中から、登録通訳者として活動する意思のある者。

一級…特に優れた手話通訳技術とろう者への理解を持ち、すべての人々の基本的人権を尊重し専門分野での手話通訳業務を担う意思のある者。かつ、高度な技術や支援を必要とする手話通訳依頼に対応できる者。

受験料 5,000 円

申込方法 指定の期日までに所定の受験申込書に必要書類と 受験料 を添えて申し込むものとする。

 申込受付 : 令和 4 年 9 月 1 日

 申込締切 : 令和 4 年 9 月 30 日 (必着)

合否発表 令和 5 年 3 月下旬

申込・問合せ先

〒920-0964 石川県金沢市本多町 3-1-10 県社会福祉会館内
社会福祉法人石川県聴覚障害者協会
石川県登録手話通訳者試験委員会事務局
TEL 076-264-8615 FAX 076-261-3021

2022（令和4）年度 手話通訳者全国統一試験の手引き

実施：社会福祉法人石川県聴覚障害者協会
社会福祉法人全国手話研修センター

I. 試験概要

手話通訳者として必要な知識及び技能を審査するため、筆記及び実技試験の問題、採点基準、合否判定基準及び具体的実施方法等について社会福祉法人全国手話研修センターから提供を受け、各都道府県・政令指定都市試験実施団体はそれに基づき手話通訳者全国統一試験を実施します。

1. 試験日：2022（令和4）年12月3日（土）
2. 申込締切：2022（令和4）年9月30日（金）
3. 合否発表：2023（令和5）年3月下旬
4. 試験内容：<筆記試験> 手話通訳に必要な基礎知識・国語
<実技試験> 場面通訳
5. 試験会場：（石川県社会福祉会館）
6. 申込先：社会福祉法人石川県聴覚障害者協会
7. 問合せ先：（TEL：076-264-8615 FAX：076-261-3021）

II. 受験対象者

下記のいずれかに該当する人

1. 手話通訳者養成課程修了者
2. 手話通訳者養成課程修了者と同等の知識及び技術を有する者

III. 試験科目及び出題範囲

1. 筆記試験（100分）

（1）手話通訳者に必要な基礎知識

厚生労働省手話奉仕員及び手話通訳者養成カリキュラムの範囲

講義編：聴覚障害の基礎知識、手話の基礎知識、聴覚障害者の生活、障害者福祉の基礎、聴覚障害者活動と聴覚障害者福祉制度、ボランティア活動、手話通訳の心構え、障害者福祉概論、ソーシャルワーク概論、手話通訳の理念と仕事Ⅰ・Ⅱ、ことばの仕組み、手話通訳者登録制度の概要、手話通訳者の健康管理 実技編：全ての内容（「コラム」「学習の手助け」「ミニ情報」を含みます）

【出題範囲に対応するテキスト】

「手話を学ぼう 手話で話そう」（第4版2019年3月31日発行）
「手話通訳Ⅰ ホップ ステップ ジャンプ」（第3版2017年5月1日発行）
「手話通訳Ⅱ ホップ ステップ ジャンプ」（第4版2015年8月1日発行）
「手話通訳Ⅲ ホップ ステップ ジャンプ」（初版2017年1月31日発行）
「手話通訳者養成のための講義テキスト 改訂版」（第2版2021年5月24日発行）
発行：社会福祉法人全国手話研修センター

（各テキストの重版による正誤表については、全日本ろうあ連盟 HP「出版物のご案内」の各テキストのページをご覧ください）

（2）国 語

手話通訳に必要な国語についての基礎知識や総合的な国語力の範囲

- ① 発音の仕方、音の区別、アクセント等
- ② 単語（言葉の意味、類義語、同音異義語、和語、漢語、外来語、新語、慣用句等）
- ③ 文法（品詞、文の構造等）
- ④ 文字（漢字、仮名遣い、表記法等）
- ⑤ 表現法（敬語の使い方、諸種の文章の書き方等）
- ⑥ 文章読解（やや長文の論理的な読解・要約等）
- ⑦ 簡単な文学史

2. 実技試験

場面通訳試験（場面における聞き取り及び読み取り通訳） 1問

ろう者ときこえる人の会話場面が映像で約4分間流れます。ろう者ときこえる人の会話場面を通訳して下さい。出題内容は、相談、医療、労働、文化活動等に関する問題とします。

通訳内容はビデオカメラで収録し、採点評価します。

IV. 試験実施団体に提出する書類

受験申込者は、次の1～3の書類を試験実施団体に提出してください。

1. 受験申込書

記入もれのないようボールペンを使って楷書で正確に記入してください。

2. 受験票 ※写真貼付 切り離さないでください。

受験申込日より6ヶ月以内に撮影した上半身正面脱帽の証明写真(縦4.0cm×横3.0cm)を指定欄に貼付してください。写真を貼る前に裏面にボールペンで氏名を記入してください。

3. 受理票 ※写真貼付 受験票は切り離さないでください。

受験申込日より6ヶ月以内に撮影した上半身正面脱帽の証明写真(縦4.0cm×横3.0cm)を指定欄に貼付してください。写真を貼る前に裏面にボールペンで氏名を記入してください。

4. その他

※ご記入いただいた個人情報は、本人の承諾なしに本件目的以外に利用することはありません。

V. 受験者への注意事項

1. 試験全般

- ・試験中は、試験会場の指定された場所以外に立ち入らないでください。
- ・指定された場所以外での喫煙を禁止します。
- ・試験会場では、試験に関する問い合わせ等は受け付けません。
- ・試験会場に入ったら、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、パソコン等の通信機器は試験の終了まで使用できません。係員の指示に従って電源を切ってください。
- ・その他、試験監督者の指示事項に従ってください。
- ・受験票は、合否発表があるまで大切に保管してください。
- ・合否の問合せは実施団体にしてください。

2. 筆記試験

- ・試験当日は、受験票を忘れずに持参し、試験中は机の上に置いてください。
- ・試験開始30分前までに入室し、受験番号と同一番号の席に座ってください。
- ・筆記用具は、鉛筆、消しゴムをお持ちください。

3. 実技試験

実技試験は受験番号順に実施します。呼び出しがあるまで静かに待機してください。

VI. 新型コロナウイルス感染予防対策

試験当日は、新型コロナウイルス感染症等予防のため、症状の有無に関わらずマスクの持参と着用、手指の消毒、体温管理などをお願いいたします。体調不良の場合は、受験をひかえてください。

令和4年度 石川県登録手話通訳者試験【手話通訳者全国統一試験】

(一級 ・ 二級) 受験票

(注)* 欄には記入しないこと

* 試験実施団体名		* 受験番号		6ヶ月以内撮影 写真貼付 縦 4.0cm×横 3.0cm	
フリガナ			男 ・ 女		
氏名					
生年月日	19	(昭和・平成)	年	月	日生 (満 歳)
フリガナ					
現住所	(〒 —)				
	TEL		FAX		

令和4年度 石川県登録手話通訳者試験【手話通訳者全国統一試験】

(一級 ・ 二級) 受理票 (実施団体保管)

(注)* 欄には記入しないこと

* 試験実施団体名		* 受験番号		6ヶ月以内撮影 写真貼付 縦 4.0cm×横 3.0cm	
フリガナ			男 ・ 女		
氏名					
生年月日	19	(昭和・平成)	年	月	日生 (満 歳)
フリガナ					
現住所	(〒 —)				
	TEL		FAX		

活動証明書

団体名

会長

印

ふりがな 氏名	印	性別	男・女
手話サークル及び手話通訳活動に関する経験（詳しく記入ください。）			
手話習得機関（詳しく記入ください。）			
手話通訳活動経験年数	年		